

◎ 教員表彰に係わる功績

優秀教育賞

| 受賞者名 | 所属研究科・専攻等 | 主な功績 |
|------|-------------------------|--|
| 作田 敦 | 工学研究科・物質化学 生命系専攻 准教授 | 担当授業での学生の学修成果が高い評価を得られた。特に初年次ゼミナール「全固体電池の科学と展望」が好評であり、また「無機材料科学」においても学生の満足度が高く、学修成果を著しく上げられた。 |
| 佐金 武 | 文学研究科・哲学 歴史学専攻 准教授 | 担当授業での学生の学修成果が高い評価を得られた。特に総合教養科目「哲学入門」、2年次配当の「哲学概論Ⅰ」、「哲学概論Ⅱ」において、授業方法において様々な工夫が行われ、卓越した学修成果が確認された。 |

優秀テキスト賞

| 受賞者名 | 所属研究科・専攻 | 主な功績 |
|--|--------------------------|--|
| 鶴田 大輔 | 医学研究科 教授 | ”ユニット型臨床臓器別講義”の授業において使用されるテキスト「症状から一発診断！皮膚科専門医はこう見立てる」（共著）を著され、総監修に当たられて、著しく教育効果を上げられて本学の教育レベルの向上に貢献された。 |
| 緒方 康介 | 生活科学研究科 教授 | 大学院科目”犯罪心理学特論”の授業において使用されるテキスト「触法少年の知能プロファイリング」（共著）を著され、著しく教育効果を上げられて本学の教育レベルの向上に貢献された。 |
| 松下 大輔 | 生活科学研究科 教授 | ”居住空間設計学系特論”の授業において使用されるテキスト「デザインは間違ふ」（単著）を著され、著しく教育効果を上げられて本学の教育レベルの向上に貢献された。 |
| Justin Kyle Aukema ジャスティン・カエル・アウケマ | 経済学部 准教授 | ”初年次セミナー”及び”イノベティブ・ワークショップ”の授業において使用されるテキスト「Essential Academic Skills for University Research: A Historical Studies Perspective」（単著）を著され、著しく教育効果を上げられて本学の教育レベルの向上に貢献された。 |
| 杉山 京 | 生活科学研究科 講師 | ”社会福祉実践科学特論”の授業において使用されるテキスト「ソーシャルワーク実践のための量的研究法」（共著）を著され、編集されて、著しく教育効果を上げられて本学の教育レベルの向上に貢献された。 |
| 吉田 直哉 | 現代システム科学域・ 教育福祉学類 准教授 | ”保育学概論”及び”児童家庭福祉特論C”の授業において使用されるテキスト「保育学基礎（OMUPユニヴァテキストシリーズ6）」（共著）を著され、編集されて、著しく教育効果を上げられて本学の教育レベルの向上に貢献された。 |